



カケハシ・プロジェクト招へいプログラムの記録

対象：米国高校生第2陣（米国）

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国から高校生及び引率者100名が2018年7月31日～8月7日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。講義、視察、日本人との交流などを通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】

米国：100名

（内訳）

グループA(24名)：Thomas Jefferson High School (バージニア州)

グループB(26名)：East-West School of International Studies (ニューヨーク州)

グループC(25名)：University High School Academy (ミシガン州)

グループD(25名)：Glendale Unified School District (カリフォルニア州)

【訪問地】

東京都(全員)、長野県(グループA/B)、福島県(グループC)、宮城県(グループD)

2. 日程

	グループ A/B	グループ C	グループ D
7/31 (火)	【来日】		
8/1 (水)	【オリエンテーション】 【講義】 SIMA 国際経営研究所 木村 秀夫 所長 【視察】 江戸東京博物館・浅草		
8/2 (木)	東京都から長野県へ移動 【視察】 白馬ジャンプ競技場 【表敬訪問】 白馬村 【ホームステイ対面式】	東京都から福島県へ移動 【講義】 会津若松市役所 【視察】 さざえ堂(国重要文化財)	東京都から宮城県へ移動 【表敬訪問】 南三陸町役場 【視察】 さんさん商店街

8/3(金)	【学校交流】白馬高等学校 【ホームステイ】	【視察】鶴ヶ城 【文化体験】赤べこ絵付け体験 【企業視察】株式会社羅羅屋会津若松工場（ランドセル専門メーカー） 【ホームステイ対面式】	【視察】語り部ツアー（南三陸町） 【文化体験】キリコ細工作り 【ホームステイ対面式】
8/4(土)	【ホームステイ】 【文化体験】一輪挿し作り 【文化体験】やまびこ祭り	【ホームステイ】	【ホームステイ】
8/5(日)	【視察】大王わさび農場 【視察】松本城 【視察】株式会社石井味噌 【ワークショップ】 【ホームステイ歓送会】	【ホームステイ歓送会】 【ワークショップ】	【ホームステイ歓送会】 【ワークショップ】
8/6(月)	長野県から東京都へ移動 【報告会】	福島県から東京都へ移動	宮城県から東京都へ移動
8/7(火)	【視察】明治神宮・原宿 【離日】		

3. プログラム記録写真

全グループ（東京都）

	
8/1【講義】SIMA 国際経営研究所 木村 秀夫 所長	8/6【報告会】

グループ A/B（長野県）

	
8/2【表敬訪問】白馬村	8/2【ホームステイ対面式】

 8/4【文化体験】一輪挿し作り	 8/5【視察】大王わさび農場
--	--

グループC（福島県）

 8/2【講義】会津若松市役所	 8/2【視察】さざえ堂
 8/3【文化体験】赤べこ絵付け体験	 8/4【ホームステイ】

グループD（宮城県）

 8/2【表敬訪問】南三陸町役場	 8/3【視察】語り部ツアー（南三陸町）
--	---



8/3【文化体験】きりこ細工作り



8/4【ホームステイ】

4. 参加者の感想（抜粋）

グループ A（訪問地：長野県）

◆ 日本の文化は、学ぶにも、実際に体験するにも、とても魅力的でした。歴史的な日本文化が現代の日本にどのように受け継がれているかを知るとはとても興味深かったです。日本は、多くの面で驚くべき効率性と利便性を持っていました。また、古の歴史や文化を守る一方で、最新技術や経済の上に成り立っています。このことを白馬村と東京で学びました。たくさんの場所を見ることができました。例えば、伝統的な味噌工房、お城、高校、有名な神社、お祭り、その他にももっとあります。たった8日間でこのような体験ができたことは本当に素晴らしいことでした。

◆ 全体を通して、日本に来る機会を得られたことはとても意義のあるものでした。私は、6歳くらいの時に一度家族と日本に来たことがありました。しかし、その時の思い出はほとんどありません。しかし、今回の訪日ではずっと残るたくさんの思い出ができました。なぜなら、ホストファミリーと日本語で話したことや、白馬村を散策した交流があったからです。たくさんの場所を歩き、写真やビデオを撮りました。私は、人生のほとんどを米国で過ごしてきたので、日本を見て回ることは新しい体験でした。トイレの使い方、建物や気候は全て目新しく、目を見張る経験でした。日本に来させてくれ、将来にわたって共有できる素晴らしい思い出を作らせてくれて感謝の気持ちでいっぱいです。

グループ B（訪問地：長野県）

◆ この6日間の日本滞在中、新しいことをたくさん学び、経験しました。新しい食べ物の味から新しいライフスタイルまで、様々なことを経験しました。ホームステイはたった2日間でしたが、日本の人たちが本当に仕事熱心で慎み深いことに驚き、尊敬の念を覚えました。基調講演は私にとって重要な講義で、現代の日本がどのようにつくられたかについて簡潔に理解することができました。日本の人口や経済価値など、現在の日本の状況を理解するのに役立ちました。このように理解を深めることは、困難な時代が来ても日本と米国、両国間の良い関係を保つ方策を見つけるのに寄与すると思います。

◆ プログラムで一番良かったのは、ホストファミリーと共に暮らしたことです。初めて出会ったとき、とても親密な関係になると感じました。ホストファミリーの皆さんはとても優しくて思いやりのある人たちでした。私の人生の中で一番の食事を作ってくれました。コミュニケーションはうまく取れましたし、ホームステイの最終日にホストファミリーの家を離れる時には本当に泣いてしまいました。二番目に印象に残ったのは、大町やまびこ祭りでした。白馬高校の生徒たちが一緒に参加してくれたことが嬉しかったです。踊り続けるのは大変だったけれど、日本の伝統的な踊りについて学ぶことができました。日本の踊りはシンプルだけど楽しく、とても興奮しました。次に心に残ったのは、白馬高校での学校交流でした。クラブ活動に参加できてとても嬉しかったです。ずっとやってみたいと思っていた弓道がとても好きになりました。初めての弓道体験でしたが、なかなか良い結果を残せました。プログラムすべてが本当に良かったです。

グループC（訪問地：福島県）

◆ 日本滞在中、最も印象に残っているのは会津若松市での講義です。歴史的建造物や文化について多くのことを学びました。対話形式の講義だったので良かったです。お祭りやサムライについても楽しく学びました。ランドセル工場の見学も興味深かったです。ランドセルはとてもかわいくて、アメリカのリュックサックとは異なるユニークなかばんでした。ランドセルの製造工程を見ることができてとても嬉しかったです。ホームステイ体験も印象に残った経験です。日本人とアメリカ人の生活様式を比べてみると類似点と相違点がありました。お互いの言葉は完全には理解できませんでしたが、繋がることができ、ホストファミリーと知り合いになれて嬉しかったです。日本での体験はすべて素晴らしかったです。日本と日本人についての新たな学びができたことを本当に嬉しく思っています。また日本に戻ってきて、もっと日本を体験したいと思っています。

◆ 日本の文化、歴史、経済などについて多くのことを学ぶことができた講義がとても良かったです。教えて頂いたことに惹きつけられ、興味を持ちました。もっと日本について知るためにまた日本に来たいと思いました。ランドセル工場の見学も良かったです。ランドセルの製造工程を知ることができて良かったです。あんなに複雑な造りになっているとは想像もしませんでした。ホームステイは最高でした。それまでは都市部の日本しかみていませんでしたが、全く様子の異なる日本の田舎を見ることができました。ホストファミリーは素敵な人たちで素晴らしいおもてなしをしてくれました。

グループD（訪問地：宮城県）

◆ 講義を聞いて、日本の歴史など、沢山の知らなかったことを学びました。年月をかけて経済や技術面で日本がどんなに発展したかを知りました。また、ホームステイプログラムを通じて、日本の伝統文化や生活ぶりを体験することができました。それは、生活を観察するというだけでなく、彼らの立場に立ってみることができました。このプログラムで、私は日本に対しての考え方を大きく変えました。このプログラムのお蔭で、今、私は以前とは別の人間になった気がします。日本で色々なことを経験させてくれた、日本の国と全てに、より一層の感謝をしたいと思います。

◆ 私は、小さいころからずっと日本で勉強したいと思っていました。このプログラムのお蔭で日本の言葉や文化、政府、経済そして特徴などについて理解する事ができました。東京は本当に美しい街です。道は清潔で、人々は友好的です。浅草訪問は日本の宗教を理解する上で、最高の方法だと思います。基調講演は興味深かったですが、日本よりもアメリカで行われた方が、実際に日本を見る為のより多くの時間が持てると思います。ホームステイはプログラム中で一番の経験です。日本人から日本語を学ぶのは、とても役に立ちますし、ホストファミリーは、私の第二の家族になりました。また、南三陸町の人達が驚くような復興を遂げていることに感動しました。日本に勉強のために戻ってきたときには、ホストファミリーと再会をして、親切にもらった事に私が、どんなに心を動かされたかを伝えられればと思います。いつか、この美しい国を訪れて、もっと見てみたいと思います。

5. 受入れ側の感想

◆ ホストファミリー（グループA/B）

毎回受け入れるたびに感銘を覚えます。今回は男子高校生だったので、本当に無邪気で可愛く、孫のようでした。暇を見つけてはバトミントンや水鉄砲で遊び、仲良く活動している姿が印象的でした。どこの国の子も同じだと感じました。

◆ ホストファミリー（グループC）

将来のこと、家族のことなどたくさん話をしながら交流できました。福島県は、原発事故による風評被害払拭のため、より多くの国の人たちに来て頂き、安全性を周りの人々に広めて頂ければ嬉しいです。

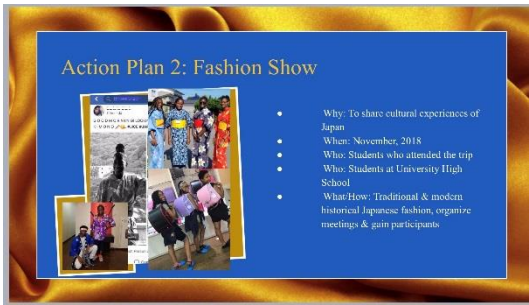
◆ ホストファミリー（グループD）

学生たちは日本語が話せなかったが、携帯電話とタブレットを準備し、無事会話が成り立ちました。3人とも好青年で別れるのが辛いほどでした。心を込めて対応すれば通じることが実感できました。

6. 参加者の対外発信

 Nali Huynh 8月3日 17:03 We arrived at the Yamadas' blue and beautiful house on Thursday evening. The next morning we had breakfast, made onigiri, and hiked up Hakuba Goryu. It was tiring, but the view was so worth it. To finish it off, we enjoyed some blueberry and vanilla ice cream + our homemade onigiri.	 Zhenyi Chen ▶ East-West Kakehashi Group 1時間前 · 🌐 We went to Hakuba high school today. -Tea Ceremony & Origami for me today 🍵 Nice view as well!
(グループ A) ホームステイについての発信 (Facebook) 木曜日にホストファミリーの家に到着し、翌日は朝食後、おにぎりを作り白馬五竜に上った。疲れたけど、景色は最高だった。	(グループ B) 白馬高等学校についての発信 (Facebook) 今日は白馬高等学校に行った。お茶と折り紙体験。そして、素晴らしい景色！
 princessariiqq Liked by r... and 44 others princessariiqq Had a great time at the edo-Tokyo museum 🇯🇵 learned so many great things about the development of Japan. #kakehashi2018 #kakehashiproject #tokyojapan	 gusdjice2018 東京駅 (Tokyo Station) Liked by tomomatsuda19 and 19 others gusdjice2018 This is our #firsttime taking #Shinkansen @Tokyo Shinkansen station. - Jira. #kakehashi2018 #jice #usa #highschoolstudents2ndslot 3 DAYS AGO
(グループ C) 江戸東京博物館についての発信 (Instagram) 江戸東京博物館は素晴らしかった！日本の発展について多くのことを学んだ。	(グループ D) 新幹線についての発信 (Instagram) 初めての新幹線体験！

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

Dissemination of Information Time Period: August - December Method: Social Media, Messaging Apps Material: Pictures, Videos, Experiences, Blogs	How will we share what we have found? ☐ Presentations at our daily morning assembly (Muster) ☐ Revive and strengthen our Japanese Culture Club ☐ Create a Japanese style recycling system at our school 
アクション・プランの発表（グループ A） Facebook のグループページに今回のプログラムの詳細と今後の活動について掲載する。参加者が日々の写真やビデオを投稿する。これは家族や友人が見られるだけでなく、一般の人にも広く私たちのカケハシ・プロジェクトでの体験を見てもらうことができる。編集したビデオやブログも投稿していきたい。	アクション・プランの発表（グループ B） ①毎朝の学校集会において、日本で経験したり驚いたりしたことについてプレゼンテーションを行う。 ②学校の日本文化クラブを一新し強化する。会員を増やすだけでなく、日本で学んだ新しい体験を伝えるミニワークショップ（盆踊り、折り紙、わら細工の一輪挿し）を実施する。 ③9 月から日本式のごみのリサイクルシステムの導入を開始し、できれば年度末に完全に機能するものにして、他の学校にも広める。
	Action Plan Documentary -Photos, videos, captions, Japanese music (Hey! Say! Jump!, etc.) School Newspapers (Interviews) -Share our experiences from "The real Japan" Social media #kakehashi2018 #joe Brand Park Japan Day -Alex, Robert, and Tatiana will present our experience at Brand Library in Glendale on August 7th (Japan Day) (Present to the public) Fundraiser: Donations -To send to places we visited in Japan, such as the disaster reconstruction sites -Sharing stories and pictures with family, friends, and other students through the district
アクション・プランの発表（グループ C） ①日本のお土産などを展示し、学校の生徒に見てもらい経験を共有する。 ②日本の伝統的、現代的なファッションや経験を共有するイベントを企画し、参加者を募る。 ③ストレス緩和のために日本の習慣を活用した瞑想ルームを学校に作る。	アクション・プランの発表（グループ D） ①写真、ビデオ、日本の音楽等を用い、日本での経験を発信する。 ②学校新聞に寄稿する。 ③SNS へ投稿する。 ④9 月 7 日に行われるジャパNDERにて日本での経験を発表する。 ⑤募金活動を行い、南三陸町など（地震、津波被災地）へ寄付する。 ⑥家族や友人に経験を共有する。